

陸上自衛隊東北方面音楽隊



昭和 35 年に創設し、仙台市宮城野区の仙台駐屯地に所在しています。東北 6 県を活動範囲として隊員の士気高揚、儀式、広報のための演奏を任務とし、定期演奏会、青少年コンサート、東北管内巡回演奏、各学校における音楽鑑賞会等、部内外からの要請による演奏に幅広く従事しています。

近年では東日本大震災における災害派遣演奏、また、日本武道館で行われる自衛隊音楽まつりに出演するなど、国民と陸上自衛隊の懸け橋として演奏を行っています。



客演指揮 武田 晃

(元陸上自衛隊中央音楽隊長)

山形県新庄市出身。武蔵野音楽大学器楽学科卒業。陸上自衛隊音楽隊幹部として、第 2 混成団音楽隊、第 1 音楽隊、東北方面音楽隊の隊長を歴任後、2007 年から 2017 年まで中央音楽隊長を務め、国家的な式典やコンサートのほかに、韓国、フィンランド、米国への海外公演を成功させ、米国陸軍軍楽隊（ワシントン D.C.）、陸軍士官学校軍楽隊（ウェストポイント）に客演指揮者として招かれた。自衛隊退職後は武蔵野音楽大学において後進の指導にあたりとともに、指揮者、指導者として全国的に活動している。最近では中華民国空軍軍楽隊（台湾）、国立南科国際実験高級中学吹奏楽団（台湾台南市）の他、東京警視庁音楽隊にも客演指揮者として招かれている。2015 年、ABA アメリカン・バンドマスターズ協会名誉会員に選ばれる。2016 年、国際吹奏楽指導者友愛協会ファイ・ベータ・ミューよりアウトスタンディング・バンドマスター・アワード受賞。2017 年、第 27 回日本管打・吹奏楽アカデミー賞「演奏部門」受賞。

現在、酒田吹奏楽団常任指揮者、おおみや市民吹奏楽団常任指揮者、千葉トレイルブレイザーズ指揮者、日本スーザ協会会長。



東北方面音楽隊長 2等陸佐 澤野 展之

武蔵野音楽大学器楽科卒業。同大楽卒業演奏会、第 8 回ヤマハ金管新人演奏会に出演。1992 年陸上自衛隊に入隊。バス・トロンボーン奏者として中央音楽隊所属となる。1995 年幹部任官。中央音楽隊演奏幹部、教科教官、演奏班長、運用訓練班長、中央音楽隊副隊長等を務めるとともに、第 1 混成団音楽隊（現・第 15 音楽隊、沖縄）、北部方面音楽隊（札幌）の各隊長を歴任する。2005 年には東京藝術大学において指揮法等を履修した。

2019 年、2021 年には防衛省能力構築支援事業（パプアニューギニア国防軍軍楽隊育成）に携わり、現地にて音楽指導を担当する。中央音楽隊演奏科長、企画科長等を経て、2022 年 8 月より東北方面音楽隊長の職にある。バス・トロンボーンを前田保、井上順平、秋山鴻市、室内楽を多戸幾久三、指揮法を崎田俊治の各氏に師事。（社）日本吹奏楽指導者協会会員。世界吹奏楽協会（WASBE）会員